

## 6. 利益計画と予算制度

---

### ○ 利益計画と予算制度の重要性

会社が上場した場合、不特定多数の投資家が自社の株主となり、また、会社の成長に伴って従業員・取引先等の利害関係者が増大します。

したがって、上場会社は、永続的に存続し、その収支の見通しが良好なものでなければなりません。

そのためには、将来ビジョン(目標)が明確であって、その将来の目標を達成するために詳細な計画を立案し、自らをコントロールする必要があります。

そのためのツールが利益計画と予算制度です。

### ○ 利益計画と予算制度のポイント

株式上場審査上は、貴社の利益計画により将来の収益見通しが良好であることが確認されます。また、予算制度がどの程度の精度をもって運用されているかを確認することにより、貴社が自らの活動をどの程度コントロールできているのかを審査することになります。